

『作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト2 作業学』第1版第1刷(2010年12月20日), に誤りがありました。ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。

(2012年2月27日 メジカルビュー社編集部)

ページ	該当箇所	誤	正
p. 215	■園芸作業の効果 1行目	植物は私たちの…	植物や自然環境は私たちの…
p. 218	⑤有毒植物 4行目	…特に、植物ではないが、キノコ(菌類)は食べないことに徹したい。まずキノコは毒の有無を簡単に見分けられないと思ったほうがよい。	…特に、キノコ(菌類)は毒の有無を見分けるのが困難なので、食べないことに徹する。
p. 218	図3 長袖シャツ	汚れと防虫対策のため、長袖シャツを用意する。	汚れと虫対策やケガ防止のため、長袖シャツを身につける。
p. 218	■活動内容 5行目	●活動期間：春(4月ごろ)・秋(9月ごろ)～開花、結実…	●活動期間：春(4月ごろ～)～開花、結実…
p. 220	【コンテナ(木枠)づくりの手順】①木材の準備	木材を切り、やすりをかけ、防腐効果のあるペンキを塗る…	防腐効果のあるペンキを塗る…
p. 220	【コンテナ(木枠)づくりの手順】①木枠の組み立て	ドライバーでビスをとめる	ドライバーで木ネジをとめる
p. 221	【作業手順】② 5行目	…スコップで10cm程度穴をあけ…	…移植ゴテで、苗の根鉢程度の穴をあけ…
p. 222	④育苗準備 3行目	…発芽するまで風通しのよい日陰に置き、新聞紙が乾いたら水を散布する。	…風通しのよい日陰に置き、新聞紙が乾いたら水を散布する。

p. 223	■ ドライフラワーづくり 6行目	<p>まずお花を5本位の束にする。根元に丸くしたワイヤーを挟んでから輪ゴムで束ねる。そのワイヤーを画鋲に引っ掛けて吊り下げる。そうすると乾燥して行くにつれて束がだんだん細くなっても、輪ゴムが締まっていくので抜け落ちてこない。束ねるときにお花とお花が重ならないよう段差をつけるとお花の形がきれいにできる。長さの必要でない花は短く切って干すと、早く乾燥する。きれいなドライフラワーをつくるコツは新しい花…</p>	<p>まずお花を5本位輪ゴムで束ねる。吊り下げ用のワイヤーを輪ゴムに挟んでから画鋲に引っ掛けて吊り下げる。きれいなドライフラワーをつくるコツは①束ねるときにお花とお花が重ならないよう段差をつけると形がくずれない。②長さの必要でない花は短く切って干すと、早く乾燥する。③新しい花…</p>
p. 270	下から6行目	…Occupational Therapist Registered…	…Occupational Therapist Registered…